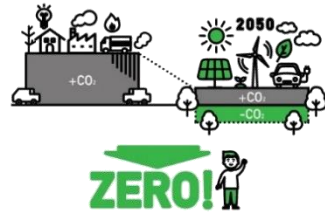


図解で分かるゼロカーボン

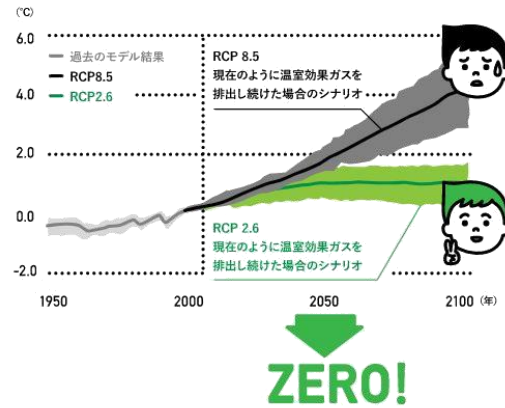
01 「脱炭素社会」「ゼロカーボン社会」とは？

地球温暖化の原因となる「温室効果ガス」。「脱炭素社会」「ゼロカーボン社会」とは、実質的な排出量ゼロを実現する社会のことです。
わが国では2050年に、温室効果ガスの「排出量」－植林や森林の管理などによる「吸収量」＝「ゼロ」の社会を目指しています。



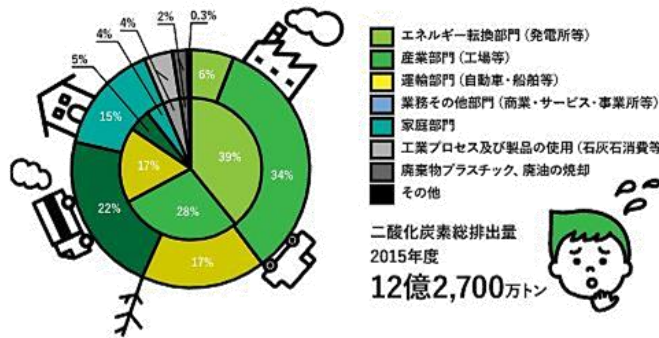
02 なぜ「ゼロカーボン」が必要なの？

現在のまま「温室効果ガス」を排出し続けるとどうなるか？
さらに地球温暖化が進み、10年あたり0.2℃の割合で気温が上昇していくと言われています。気候変動に伴い、豪雨や猛暑のリスクがさらに高まり、林水産業、水資源、自然生態系、自然災害、健康、産業・経済活動等への影響が出ると指摘されています。



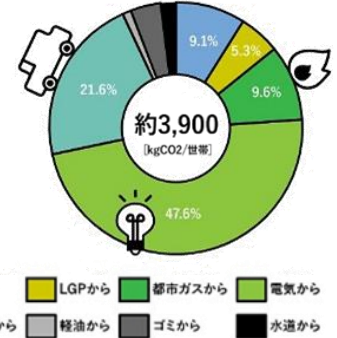
03 民生部門（家庭・業務）の取組が「ゼロカーボン」のカギに

二酸化炭素の排出というと発電所や工場が多いというイメージ。もちろん、その割合が大きいのですが、民生部門と言われる「家庭」や「業務」の合計が約4割となっていて、「ゼロカーボン」を進める大切なポイントになっているのです。市民、事業者、市が協力・連携してできる「温室効果ガスの削減」がとても多いということです。



04 家庭からどのように二酸化炭素が出ている？

では、家庭からはどのような形で二酸化炭素が出ているのでしょうか？
灯油やガス、車からの排出も多いのですが、一番は電気からです。電気を節約すること。これは家庭から出る二酸化炭素を減らす上で大きなポイントになります。



05 みんなでできる「ゼロカーボンアクション30」8つのカテゴリー

ゼロカーボンってどんなことをしたらいいの？
これは誰もが疑問に思うことかもしれません。ここで指針になるのが、「ゼロカーボンアクション30」。再生可能エネルギー、住宅、移動、食品ロス、ファッションなど8つのカテゴリーに分けて脱炭素につながる行動を紹介してくれています。日々の生活の中で、できることから気軽に取り組んでみましょう！

エネルギーを節約・転換しよう！	CO2の少ない交通手段を選ぼう！
太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！	食品ロスをなくそう！
サステナブルなファッションを！	CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう！
3R (リデュース、リユース、リサイクル)	環境保全活動に積極的に参加しよう！

06 富谷市民として水素エネルギーにも興味を持ちたい！

「ゼロカーボン」に向けてのひとつの切り札と考えられているのが水素エネルギー。電気を取り出す時に二酸化炭素を排出しないため、「ゼロカーボン」への大きな可能性を拓いてくれています。この水素を提供するために、富谷市低炭素水素サプライチェーン実証事業を進めています。

